

# みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 広報こうた係  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線323)  
FAX63-5139

## 今月の表紙

今回の表紙は、菱池保育園のひなまつり会。表紙に載っている園児7人は全員3月生まれの子です。



## 知って得するくらしの 知恵袋

### 天ぷらをおいしく揚げるコツ

天ぷらをおいしく揚げるコツは、材料の下ごしらえをしっかりとすることです。下ごしらえさえ十分にしておけば、油のはねを防ぐこともできます。

天ぷらの代表といえば、えびです。えびは、油のはねが激しくて、うっかりしているとはねた油でやけどをしかねません。衣を付ける前に、尾の先と剣の部分に包丁やはさみで少し切り落とし、中の水を包丁の背の部分を使って出しておく、油のはねが防げます。えびは、殻を取って衣をつけただけで揚げてしまうと、油がはねます。そのうえ、揚げている途中でくると丸まってしまう、形がよくありません。そこで、衣を付ける前にえびの背中を少し曲げて、殻の二節目と三節目の間につまようじを差し、薄皮から透けて見える背わたを引き出します。こうして

おくと、えびが曲がらずに形よく揚げるができます。

いかは、皮をむくとき、一枚目の薄皮まできちんとむくことがコツです。薄皮をむいておかないと、熱で皮が膨らみ、はじけて油がはねます。

ししとうは、包丁で切れ目を入れてから衣を付けましょう。包丁を入れないで丸ごと揚げると、はじけて同じく油がはねます。

野菜類は、よく水気をきって揚げましょう。

天ぷらを揚げるときのもう一つの悩みは、衣がカラッと揚がらないことです。衣を作るときに長くかき混ぜていると、粘りが出てべたつきの原因になります。時間をかけずに大ざっぱに混ぜるのが、衣を上手に作るポイントです。少しぐらいダマができるのは気にしないほうがよいでしょう。



【選挙啓発ポスター】  
伊福 理穂さん

## みんなの作品展!



【選挙啓発ポスター】  
杉浦 拓人さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、広報こうた係までお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

## どんな意味? こんな意味!!

### 「お彼岸」

「お彼岸」は春分(3月20日)、秋分(9月23日)の日の前後7日間。春秋ともに昼と夜の長さが同じになり、気候も快適な時期です。

「彼岸」とだけ言えば春。秋は「秋彼岸」とか「後の彼岸」と呼ばれています。

生死の苦しみに迷う現実世界の「此岸」に対して、「彼岸」は悩みを断って悟りを得た理想世界を指す仏教語。お彼岸の仏事「彼岸会」は、平安時代から行われています。

日本では、昔、この時期になると日を追って山野を歩く習俗がありました。それに西方の日没を拝む仏教の浄土信仰が結びついたものとされています。

「暑さ寒さも彼岸まで」は、春の余寒の終わり、秋の残暑の終わりをいったことわざですが、場所によっては寒い春の彼岸もあります。



# 青春トークリレー

第156走者

ながや ゆかり  
長谷 由加里さん

桐山区在住 22歳 OL  
身長 152cm AB型  
好きなタイプ 優しい人  
好きな芸能人 ケツメイシ

私は、幸田で生まれ、幸田で育ちました。幸田町は、自然があふれています。幸田に住んでいる人は思いやりのある人たちばかりだと思います。社会人4年目の私は、幸田に帰ってくるとほっとします。この安らげる町が大好きです。

それからもう一つ大好きなことがあります。それは花火を見ることです。夜空いっぱいキラキラ広がる花火を見ていると、とても幸せな気分になれます。だから、夏はいろいろな所へ花火を見に出かけます。最近、新潟で4尺玉があがる花火大会があると知って、今度は新潟かな……。私は、花火でリフレッシュしています。



## はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。  
希望者は企画情報課まで。



### わんぱくぐらより

「某日某日」  
〜里保育園〜

### 育て里っこ の巻

幸田町の南東に位置する里保育園について、お知らせします。

園児数が男子13人、女子7人とこじんまりしていて、家庭的な保育園です。春から夏にかけては、うぐいすの鳴き声でさわやかな朝を迎え、秋にはアキアカネの群れとともに、その日一日が閉じていきます。そんな環境の中、年長児から年少児までを1クラスで異年齢保育をしています。年

長児は小さい子をいたわり、世話をすることが自然と身につく。年少児は、上の子たちのがんばりを見て育っています。もちろん年齢の保育も大切にしています。子ども心にも「年長になったら、あんなことをするんだ」とあこがれの気持ちをいっています。今、子どもたちの縦関係の社会が希薄になつていると言われています。里保育園は大丈夫だと思えます。今日もドッジボールになわとび、カルタとりにコマまわしと異年齢で遊んでいます。

「お前、なかなかやるな」と声をかけられ、嬉しそうな年少児。

「君、教えて」



と言われ、お兄さん気取りの年長児。

園児の数が少なく、揉まれて育つことには乏しいかもしれませんが、里の良面をこれからもずっとアピールしていきたいと思えます。

## 編集者のひとりごと

今回の特集は、こども環境会議を取り上げました。鉄崎さんの講演や子どもたちの体験発表を聞くことで、ポイ捨てなどが自分たちの住んでいる地球を汚すことにつながっていることに改めて気付きました。幸田町には川や田んぼなどきれいな自然がまだまだたくさん残っていますし、そこには多くの生き物たちが住んでいます。今の自然環境がこのまま保たれていくことを願っています。(D)

3月といえば、卒業式。そして高校入試。受験生の皆さん春はもうすぐそこまでやってきています。がんばってください。試験日が近づくにつれ緊張と気合がどんどん高まってきて、最後の追い込みとばかりつい徹夜をしがちですが、試験当日に体調を崩さないよう普段のペースで睡眠をとるようお勧めします。試験日に医者に連れていった経験をもつ親父(〇)